



ダイトウボウ株式会社

証券コード：3202

# Interim Report

第202期

2021年4月1日～2021年9月30日

## トップメッセージ



代表取締役社長  
**山内 一裕**

### ご挨拶

株主の皆様には平素より格別のご高配とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第202期中間株主通信(2021年4月1日~2021年9月30日)をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、オリンピック・パラリンピックが開催される一方、新型コロナウイルス感染症の深刻な拡大により全国規模で緊急事態措置などの拡大防止策が発動されたことが響き、個人消費関連中心に厳しい状況が続きました。

商業施設事業におきまして、静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」において、夏休みの最盛期に周辺エリアで新型コロナウイルス感染症が拡大したため、集客減

や営業時間短縮の影響を受け、厳しい運営を余儀なくされました。また、ヘルスケア事業と繊維・アパレル事業におきましては、市況が緩やかに回復してきていたものの、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大の影響で伸び悩みました。

このような事業環境の中で、当社グループは、今年度からスタートした「中期経営計画ブレークスルー2024 ~ PROGRESS IN THE NEW NORMAL~」に基づき経営諸課題に取り組みました。2021年7-9月期の業績は、2021年4-6月期および前年同期に比べて、損益面で改善しており、最終黒字も確保いたしました。

今後とも、当社グループは、現中期経営計画に従って経営諸課題に取り組み、当社グループの持続的成長と中長期的な企業価値の向上に向けて全力を傾注する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、何卒引き続きご理解とご支援をお願い申し上げます。

### 業績について

当社グループは第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しております。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、当該変更により、従来の方法に比べて、2億56百万円減少しております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は19億38百万円(前年同期は20億72百万円)、営業利益は95百万円(前年同期比72%増)となり、支払利息などを加味した経常利益は6百万円(前年同期は経常損失48百万円)と改善しました。これに、法人税等の負担を考慮した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は4百万円(前年同期

は親会社株主に帰属する四半期純損失53百万円)と最終黒字を確保しました。

なお、決算発表と同日付で「2022年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績との差異」を開示いたしました。

これは、新型コロナウイルス感染症第5波の影響が想定以上に大きく、特に商業施設事業において夏休みの最盛期に直撃されたことから、商業施設事業のセグメント営業利益が予想を68百万円下回ったことが主たる要因であります。10月以降は、新型コロナウイルス感染症が落ち着き

つつあることから、今後業績の回復が期待できるため、2022年3月期通期の業績予想は変更しておりません。

また、来年4月に移行する東証の新市場区分につきましては、現中期経営計画の方針を変えず復配に目途をつける等の諸課題を達成する前提で、年内の申請期限に向けて、現在検討中であります。なお、名証におきましては、プレミア市場(現行の市場第一部)での上場を継続する予定です。

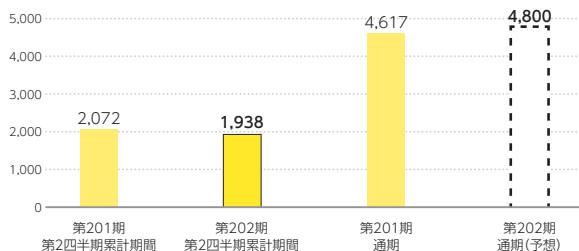
株主の皆様におかれましては、引き続きご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 連結業績ハイライト

(売上高は、会計処理の変更により、従来の方法に比べて、2億56百万円減少しております。)

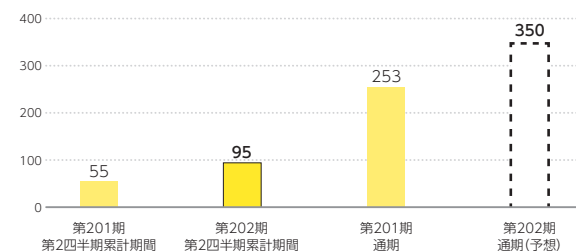
### 売上高 1,938百万円

(単位：百万円)



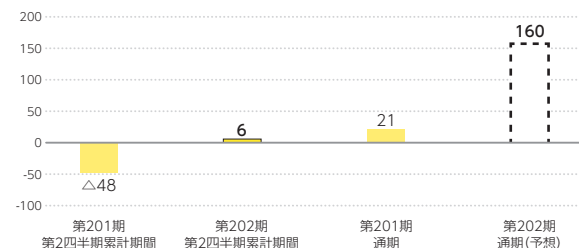
### 営業利益 95百万円 (前年同期比72.0%増)

(単位：百万円)



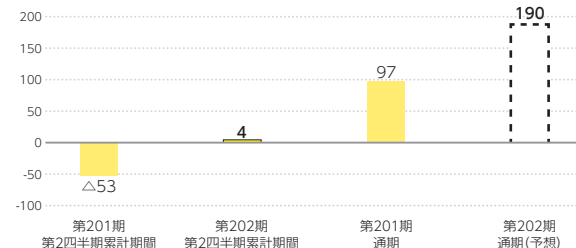
### 経常利益 6百万円 (前年同期は△48百万円)

(単位：百万円)



### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 4百万円 (前年同期は△53百万円)

(単位：百万円)



(注) 上記予想は発表日現在で入手可能な資料に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

## セグメント情報

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

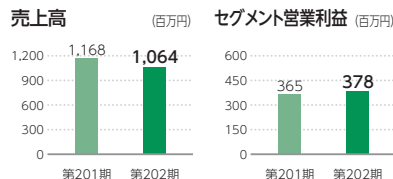
### 商業施設事業

●ショッピングモール

商業施設事業につきましては、静岡県下有数の商業施設である「サントムーン柿田川」において、緊急事態宣言、まん延防止措置などによる集客減や営業短縮の影響が長引いており厳しい運営が続いているものの、前年同期に発生した休業要請に伴う賃料減免負担がなくなったことから、損益面におきましては前年同期比増益となりました。

この結果、商業施設事業の売上高は10億64百万円(前年同期は11億68百万円)、営業利益は3億78百万円(前年同期比3.5%増)となりました。

なお、商業施設事業の売上高は、会計処理の変更により、従来の方法に比べて、1億40百万円減少しております。



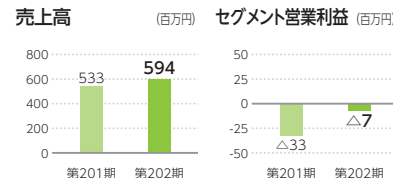
### ヘルスケア事業

●健康関連素材 ●家庭用医療機器 ●健康食品 ●一般寝装品

健康ビジネス部門につきましては、長引く新型コロナウイルス感染症の影響による市況回復の遅れの影響を受けましたものの、夏場に当社独自のバイオ麻製品などが伸びました。一般寝装品部門におきましては、徐々に受注が回復しました。損益面におきましては前年同期に比べ損失幅が縮小しました。

この結果、ヘルスケア事業の売上高は5億94百万円(前年同期は5億33百万円)、営業損失7百万円(前年同期は営業損失33百万円)となりました。

なお、ヘルスケア事業の売上高は、会計処理の変更により、従来の方法に比べて、28百万円減少しております。



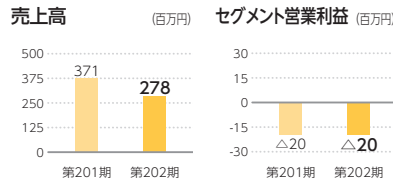
### 繊維・アパレル事業

●官・民ユニフォーム ●生産管理型OEM ●ニット企画

衣料部門につきましては、長引く新型コロナウイルス感染症の影響による市況の低迷が響きました。ユニフォーム部門につきましては、前年同期に好調であったマスク販売の需給環境の改善に伴い当社の受注が減少したことなどの影響を受けました。損益面におきましては前年同期に比べほぼ横ばい水準に留まりました。

この結果、繊維・アパレル事業の売上高は2億78百万円(前年同期は3億71百万円)、営業損失20百万円(前年同期は営業損失20百万円)となりました。

なお、繊維・アパレル事業の売上高は、会計処理の変更により、従来の方法に比べて、87百万円減少しております。



# 決算レビュー

## 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期末 2021年9月30日現在	前期末 2021年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	2,491,426	3,020,276
固定資産	18,709,955	18,888,972
有形固定資産	18,021,754	18,206,374
無形固定資産	184,602	195,191
投資その他の資産	503,599	487,406
資産合計	21,201,382	21,909,249
(負債の部)		
流動負債	1,537,258	1,907,250
固定負債	15,018,459	15,386,741
負債合計	16,555,717	17,293,992
(純資産の部)		
株主資本	△ 1,913	△ 6,710
資本金	100,000	100,000
利益剰余金	△ 92,131	△ 96,928
自己株式	△ 9,781	△ 9,781
その他の包括利益累計額	4,618,799	4,596,067
新株予約権	28,779	25,899
純資産合計	4,645,664	4,615,257
負債純資産合計	21,201,382	21,909,249

## 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期 (累計) 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	前第2四半期 (累計) 2020年4月1日から 2020年9月30日まで
売上高	1,938,619	2,072,543
売上原価	1,380,015	1,556,741
売上総利益	558,604	515,801
販売費及び一般管理費	463,539	460,542
営業利益	95,064	55,258
営業外収益	4,211	4,829
営業外費用	92,660	108,827
経常利益又は経常損失(△)	6,614	△ 48,739
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	6,614	△ 48,739
法人税、住民税及び事業税	462	8,169
法人税等調整額	1,356	△ 2,977
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,796	△ 53,930
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	4,796	△ 53,930

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期 (累計) 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	前第2四半期 (累計) 2020年4月1日から 2020年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	72,625	202,036
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 97,971	△ 72,787
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 317,918	△ 316,918
現金及び現金同等物に係る換算差額	856	△ 2,005
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 342,407	△ 189,675
現金及び現金同等物の期首残高	1,485,228	1,318,905
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,142,821	1,129,230



代表取締役社長

山内  
一裕

特  
別  
対  
談


元バレーボール日本代表

竹下  
佳江




今回は、弊社がエリアスポンサーとなっているプロバレーボールチーム「ヴィクトリーナ姫路」の前監督で、元バレーボール女子日本代表の竹下佳江さん（現：取締役球団社長付エグゼクティブアドバイザー）と対談をさせていただきました。なお、今回の対談は、弊社初代工場操業の地と至近の浅草ビューホテルにて行いました。





 早速ですが、私は日本女子チームがロンドン五輪で28年ぶりのメダルを獲得した時にテレビで拝見して感動したことを覚えています。竹下さんといえば、シドニー五輪予選敗退の屈辱から不死鳥のように復活した不屈の精神や、セッターとしての生命線である人差し指を本番直前に骨折したままメダルを獲得した闘志、不振にあえいだチームの主将として眞鍋監督

(当時)とチームを再生させた苦労話、そして何よりも共通している「絶対諦めない心」など、お聞きしたいことは山のようにあります。

しかし、紙面の都合上、今回は、経営者として興味深い「セッター思考」というものをお伺いできればと思います。「セッター思考」は竹下さんの著書のタイトルでもありますね。

 そうですね。2015年に出版した本の中でお話させていただいたものです。私は、低身長セッターとして決して順風満帆とはいえないバレーボール人生を歩いてきたように思いますが、その中で、バレーボールチームはアタッカーばかりではダメだし、リベロ(守備専門の役割)ばかりでもダメで、その間を繋ぐセッターという役割が必須だと思いました。つまり、さまざまなタイプの人間をまとめてチームを作り上げる「セッター思考」が求められているように思ったのです。


 なるほど。そういえば、今回、竹下さんの現役時代のプレーをYouTubeで改めて拝見したのですが、まさに縦横無尽に、前にも後ろにも、左右にも、その瞬間にベストと思われるタイミングで正確無比なトスをあげる姿は素人目にも驚愕でした。後ろ向きにあげるトスなどは後ろに目があるようです(笑)。


 後ろに目があるは言い過ぎでしょうが(笑)、確かにセッターとして、アタッカーのリズムに合わせてトスを上げることが重要なので、いつもアタッカーがどこにどのタイミングで入ってくるかを視野の中に入れていましたし、相手チームのブロックの動きも視野に入れて、アタッカーにとってベストのトスをあげることに努めていました。

アタッカーが早く来れば素早く上げ、遅れてきたら指先で一瞬溜めて遅らせる技術も必要です。簡単に言えば、アタッカーに気持ちよく打たせる能力が重要




で、そのために、セッターは身体能力や意思疎通能力だけではなく、全体を見渡す能力が求められると考えています。


 それか、いわゆる「セッター思考」の一つの要素なのでしょうね。私たち経営者も、日々社員に目配りをして、個々の社員の調子の良い時、悪い時なども見極めながら、組織として課題を達成できるようにマネジメントをしているように思います。なかでも、当社は女性社員が半分以上を占めており、ジェンダーフリーな組織マネジメントも、正直なところ男性経営者としては気になるところです。

 リーダーにはカリスマタイプの人もいますが、例えば女子バレーボールチームのような女子チームのマネジメントには、セッター型リーダーの方が向いているのではないかと思います。


人の話を誠心誠意とことん聞き、相手を知り尽くそうとする「セッター思考」でないと女性は心を開かないように思います。

 なるほど、それは興味深いお話です。セッター思考には幅広

い視野と深い経験が必要でしょうね。セッター思考にも繋がると思うのですが、竹下さんは、世界最小最強のセッターと呼ばれながらも、海外の高身長選手を相手にして、自分は背が低いから戦えないと感じませんでしたか？

 「背が低いから戦えない」ではなく、「背が低くても戦える」と考えていました。できない理由を、できる理由に変えれば、どんなチームでも強くなれると思っています。

御社は業歴が125年と長く、その間には紆余曲折もあったと思いますが、山内社長がこれからのダイトウボウを更に成長させる道程で「セッター思考」がお役に立てば幸いです。


 ありがとうございます。著書のほかにも「迷ったら楽な道より厳しい道を選ぶ」などの『セッター思考を磨く七つの習慣』や、『セッター型リーダーとしてどう振舞うべきか』など、示唆に富んだ内容が満載で、改めて本を読んで深く知りたいと思います。

本日は、「セッター思考」だけでなく、竹下さんの優しい笑顔や真摯な姿勢など、お人柄の一端にも触れることが



できて、私自身とても刺激を受け、明日からの企業経営に向けたエネルギーを頂いたように思います。バレーボールVリーグの最中にお時間を頂けて光栄です。ヴィクトリーナ姫路のさらなる活躍を大いに期待して、これまで以上に応援にも励みます。

本日はありがとうございました。

 こちらこそ山内社長とお話できて光栄です。これからも応援よろしくお祈いします。



### ●プロフィール 竹下佳江

元バレーボール女子日本代表主将。五輪3大会出場で2012年のロンドン五輪で28年ぶりのメダル獲得に貢献。身長159センチの小柄ながら「世界最小最強セッター」と呼ばれた。現役引退後、女子プロバレーボールチーム「ヴィクトリーナ姫路」の監督に就任し、V1リーグに昇格させるなど手腕を発揮。現在は、取締役球団社長付エグゼクティブアドバイザーを務めるとともに、講演会やバラエティ番組出演など多方面で活躍されています。



## 会社概要／株式の状況 (2021年9月30日現在)

### 会社概要

創立	1896年2月27日
資本金	100,000,000円
事業所	
本社	東京都中央区日本橋本町1丁目6番1号 ☎ 03-6262-6565
名古屋営業部	愛知県一宮市本町4丁目17番9号 ☎ 0586-23-4811
大阪営業部	大阪市中央区本町2丁目5番7号 ☎ 06-6267-6655 ☎ 06-6262-8322
グループ会社	大東紡エスレート株式会社(静岡県) 新潟大東紡株式会社(新潟県) 上海大東紡織貿易有限公司(中国)

### 株式の状況

発行可能株式総数	96,000,000株
発行済株式の総数	30,000,000株
株主総数	13,589名

### 大株主(上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,719	9.08
J Pモルガン証券株式会社	683	2.28
ファーストブラザーズ株式会社	682	2.27
木村 昌二	550	1.83
株式会社シード	501	1.67
株式会社デベロツパリー三信	500	1.67
新陽株式会社	280	0.93
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	263	0.87
倉持 真孜	250	0.83
清水建設株式会社	218	0.72

(注)持株比率は自己株式(68,749株)を控除して計算しております。

## 役員の状況 (2021年9月30日現在)

### 取締役

(監査等委員である  
取締役を除く)

代表取締役社長  
取締役常務執行役員  
取締役執行役員  
社外取締役  
社外取締役  
社外取締役

山内 一裕  
三枝 章吾  
野村 史郎  
奥村 秀策  
山形 俊樹  
師田 範子

### 監査等委員である 取締役

取締役 監査等委員  
社外取締役 監査等委員  
社外取締役 監査等委員  
社外取締役 監査等委員

加久間 雄二  
飯沼 春樹  
鏡 高志  
平井 省吾

### 執行役員

上席執行役員  
執行役員  
執行役員

飯田 亙  
青木 寛繁  
森口 真治

### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
剰余金配当基準日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日  
定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
(特別口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)

### 公告方法

電子公告により公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載して行う。

### 株主優待のご案内

#### 1 対象となる株主様

毎年3月末現在の株主名簿に記載または記録された、当社株式100株以上を継続して6か月以上保有されている株主様を対象とします。

#### 2 株主優待の内容

継続保有 期間	保有株式数		
	100株以上 1,000株未満	1,000株以上 2,000株未満	2,000株以上
6か月以上 1年未満	当社ECサイト 取扱商品の優 待割引券1回分	①2,000円相当のフオカード ②当社ECサイト取扱商品の 優待割引券1回分	①4,000円相当のフオカード ②当社ECサイト取扱商品の 優待割引券1回分
1年以上	当社ECサイト 取扱商品の優 待割引券2回分	①3,000円相当のフオカード ②当社ECサイト取扱商品の 優待割引券2回分	①5,000円相当のフオカード ②当社ECサイト取扱商品の 優待割引券2回分



### IRインフォメーション

当社ホームページでは決算短信や有価証券報告書をはじめ、最新の財務情報・適時開示情報等のIR情報を掲載しております。是非ご覧ください。

<http://www.daitobo.co.jp/ir/>



## ダイトウボウ株式会社

<http://www.daitobo.co.jp/>

本冊子に関するお問合せ先 経営管理本部 TEL : 03-6262-6565

